



シリーズ  
第17章

## 地域みなさんと ともにまちづくりを

黒田 久美子さん

みなみまちづくり協議会会長

## かがや 輝く女性と 高山で活躍する みなさんの今

県は県内で活躍する女性や子育てを応援する企業を平成26年から認定。うち、市内には21人の女性と3つの企業があります。高山で活躍する“みなさんの今”を連載で紹介します。



みなみまちづくり協議会の会長として、南地区のまちづくりを牽引する黒田久美子さん。

南地区には、20町内会があり、約3,500世帯、8,000人が暮らしています。また、東は商業地域、西は居住地域が広がり、地区内でも市民のライフスタイルが多様です。

まちづくり協議会には、地域づくり部、広報部、社会教育部、青少年部、福祉部があり、各部で地域課題の解決に向けて取り組む中で、今年度新たに防災委員長のポストを創設し、地域防災力の向上に力を入れています。災害発生時、自治体にてできることは限られています。地域で、私たちがなんとかしていかなければならないのです。

また、地域の方が集う大切な催しとして、毎年10月にふれあい文化祭を開催しています。まちづくり協議会だけでなく、育友会や教員と連携し、午前は授業参観、昼からは地域の文化祭としてバザーや各種体験講座を開催し、毎年1,000人を超える方が参加しています。

ふれあい文化祭は、南地区にとつて大切な行事なんです。まち協だけならこんな盛大には開催できません。学校や町内会の協力に感謝しています。それぞれの役割は大変ですが、終わったときに楽しかったと言ってもらえたらうれしいです。

目を細めます。ライフスタイルが多様化している南地区では、それぞれ都合の良い時間に参加できる文化祭が地域事情に合っているといえます。

そんな黒田さんは、まちづくり協議会の会長として活動する傍ら、音楽療法士や放課後児童クラブ支援員としても活動するなど、多忙な日々を過ごしています。

「忙しくて、みなさんに喜んでもらえるのでとても楽しいです」

地域の児童が描いたポスターを手に、笑顔が溢れます。

## 広報 市長だより

83

米・食味分析鑑定コンクール  
国際大会を終えて

高山市長 國島芳明

昨年11月に高山市で開催された「第20回米・食味分析鑑定コンクール国際大会」では、市内で17人4団体が金賞・特別優秀賞を受賞されました。昨年は7月豪雨やその後の猛暑、そして9月の台風と、苦境に立たされた中でのご受賞に、大変なご苦労があったものとその不断のご努力に深甚なる敬意を表しますとともに、改めて技術力の高さと皆様の強い思いに感銘を受けた次第です。

平成26年に発刊された新聞に「飛驒高山の米は攻める」と題した記事が掲載されました。その中で、飛驒高山おいしいお米プロジェクトの和仁松男会長は「味には自信がある。食べたい評価を返してもらえると、農家のやる気につながる」と大会への意気込みを語っておられました。

それから5年、昨年12月の受賞報告会で、「本大会を目指し研究の日々が続きましたが、飛驒地域のみならず立派な成績を収められ、故郷に錦を飾ることができました」と万感の思いを話される和仁会長の姿に胸が熱くなりました。市として、今後も一層PRに努め、熱い思いの詰まった飛驒米のブランド化に取り組んでまいります。



ケーブルテレビの番組「ハイ、市役所です」はインターネットでもご覧いただけます。市ホームページ「行政情報」の動画コーナー

高山市公式YouTubeチャンネル 検索

## 市長室へ ようこそ

●市民と市長の面談日



1月29日(火)

午後1時30分～4時15分

※事前にご予約ください

市長室直通FAXもご利用ください  
FAX●32-7000

問合先 秘書課 ☎35-3130

編集・発行/高山市総務部広報情報課

〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地

TEL/0577-32-3333(代)

FAX/0577-32-7000 (市長室直通)

FAX/0577-35-3174 (広報情報課直通)

E-mail/kouhou@city.takayama.lg.jp

HP/http://www.city.takayama.lg.jp/

携帯用HP/http://mobile.city.takayama.lg.jp/

防災行政無線の内容は電話でも確認できます

☎0577-35-6000